

原木流通通信 (4月号)



秦野市菖蒲貯木場

平成29年度の最終の市となった3月は、林業センター開設以来初めて3,000m³を超える取扱量となりました。

入荷としては、系統の森林組合から507m³、県関係から783m³、民間の事業者から1,863m³となり、取扱量の半分以上が民間事業者からとなりました。

販売状況は、構造材のスギ・ヒノキの柱目及びヒノキの土台目に県内・県外の業者から、ヒノキの中目は県外、スギの中目は県内の業者からそれぞれ注文があり、また、矢板等の原材料として仕入単価の安いスギの原木に注文が集まっています。

平成29年度の入荷が落ち着き、現在は多くの材が引き取り先を待つ状態で置かれていますが、すでに平成30年度の荷受けも始めております。

出荷者の皆様、今年度も出材を心よりお待ちしております。引き続きのお取引をよろしくお願いいたします。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4. 10(4. 07~4. 13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6, 100円/m ³	
ヒノキ	10, 100円/m ³	

秦野市堀山下貯木場

3月は年度末ということもあり、多量の出材がありました。29年度で最も多い出材量となり、大半が県西地域からの出材によるもので、約450m³の新材が入荷しました。

パルプ向けを主として、入荷分全量を販売することが出来ました。

4月以降の販売につきましては、バイオマス燃料向けとパルプ向けそれぞれの需要に応じた供給体制をとり、資源の有効活用を図ってまいりますので、引き続き出材にご協力をお願いいたします。



現在のC材の買取価格	C材の基準等
3, 200円/m ³	・C材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

秦野市菖蒲小径木加工場

現在、加工用小径木は順調に入荷しております。

新年度もスタートし、徐々に注文の増加が見込まれることから、注文の際は早めをお願いいたします。

また、今後の注文に備えて在庫確保に努めてまいりますので、引き続き積極的な小径木原木の出材をよろしくお願いいたします。

なお、小径木原木(虫害材も同価格だが、著しいトビクサレ等の被害木は除く)は、下記の価格で引き取らせていただきます。

3m	9cm~13cm	7, 000~9, 000
4m	9cm~14cm	8, 000~10, 000



【3月の市況等】		(m ³ あたり単価)					
スギ	3m	柱目	9,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~18,000円
	3m	中目	9,000~12,000円		3m	中目	14,000~18,000円
	4m	桁	9,000~11,000円		4m	土台	13,000~17,000円

【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 生産販売課

TEL 0463-73-5295(販売) 0463-73-5296(共販・加工) fax 0463-88-6768(1F)

